

# 令和7年度冬季企画展「昭和100年記念 100年前の柏原」 展示品目録

## 第1章 昭和時代のはじまり

1	真空管ラジオ（2点，早川金属工業製・大阪共同ラヂオ製作所製）	昭和初期	館 蔵
2	大阪中央放送局編『趣味と副業の園芸講座』（ラジオ講座テキスト）	昭和6（1931）年	個人蔵
3	『大阪朝日新聞』号外（新元号「昭和」を速報）	昭和元（1926）年12月25日	個人蔵
4	『大阪朝日新聞』号外（昭和天皇 御大典を速報）	昭和3（1928）年11月8日	個人蔵
5	『アサヒグラフ』12-25（昭和天皇 大阪行幸を取り上げる）	昭和4（1929）年6月19日	個人蔵
6	昭和天皇の侍従 牧野貞亮に堅下ぶどうを献上する写真（2点）	昭和4（1929）年6月6日	個人蔵
7	2度目の大阪行幸で兵器を天覧する昭和天皇の写真	昭和7（1932）年11月15日	個人蔵
8	電球	近 代	館 蔵
9	二股ソケット（松下電器産業製）	近 代	館 蔵
10	南海鉄道 定額電灯料領収証（2点，高津家文書240-1・2）	大正15（1926）年	個人蔵
11	扇風機（2点，東京芝浦電気製・日立製作所製）	昭和初期	館 蔵
12	電気アイロン（三菱電機製）	昭和初期	個人蔵
13	産業組合中央会編『家の光』	昭和8（1933）年10月1日	個人蔵
14	産業組合中央会編『家の光』臨時増刊号	昭和5（1930）年2月12日	個人蔵

## 第2章 ぶどうづくり

15	『堅下村誌』	大正14（1925）年	館 蔵
16	『改訂 堅下村誌』	昭和4（1929）年	個人蔵
17	在郷軍人会堅下村分会長 山崎醇治氏宛て 感謝状	大正4（1915）年	個人蔵
18	大阪毎日新聞 記者 川村和嘉治 著『農村更生への途』	昭和8（1933）年2月15日	個人蔵
19	品種のカタログ（かねおく農園 所蔵）		
	・美果園葡萄研究所編『河内本場 葡萄実験栽培法新書 附年中行事』 ・奥野寛治 著『美果園経営』23（2点）	昭和初期 昭和初期	個人蔵 個人蔵
20	収穫用はさみ（4点）	近 代	個人蔵
21	さび取り用はさみ（3点）	近 代	個人蔵
22	竿秤（さおばかり，2点）	近 代	館 蔵
23	ぶどう収穫箱（2点）	近 代	館 蔵
24	出荷用 木箱		
	・「美味豊富 堅上『雁』葡萄出荷組合」（進物用）	近 代	館 蔵
	・「品質保証 特撰葡萄」（2点，銘の部分のみ，進物用） ・「青谷北部出荷組合 河内堅上本場葡萄 富松」（共選用）	近 代 近 代	個人蔵 個人蔵
25	箱打ちに使用する道具		
	・木箱梱包用 回転台	近 代	個人蔵
	・金槌（2点）	近 代	個人蔵
	・釘抜き（パール）	近 代	個人蔵
	・釘（一式，附袋）	近 代	個人蔵
	・はさみ（2点，硫酸紙や新聞などの切断に用いる） ・はけ（硫酸紙や木箱の貼紙などの貼付けに用いる）	近 代 近 代	個人蔵 個人蔵
26	はかり（貫目はかり）	近 代	館 蔵
27	焼き印（出荷箱に押印する）		
	・「〈かぎ〉た」（一光園） ・「一光園」	近 代 近 代	個人蔵 個人蔵
28	はんこ（出荷用 木箱の貼紙などに押印する）		
	・「品質保証」（一光園） ・「一光（堅下葡萄 一光園）」	近 代 近 代	個人蔵 個人蔵
29	文字型プレート（「利八」，利八園-紅果園，2点）	近 代	個人蔵
30	出荷先別 送り状入れ	近 代	館 蔵
31	出荷用 木箱の貼紙（共選用）	昭和初期	館 蔵
	・「河内堅下 本場葡萄」（一式，谷豊農園）	昭和初期	館 蔵
	・「太平寺葡萄生産出荷組合 堅下本場葡萄」（一式，やまくに農園）	昭和初期	館 蔵

32	レッテル		
	・「日本一 堅上葡萄〈かね〉おく」(一式, 奥野寛治氏)	近 代	個人蔵
	・「河内堅上 葡萄本場 美味滋養」(一式, 奥野寛治氏)	近 代	個人蔵
	・「日本一 本場葡萄〈かね〉よ」(一式, 西尾要造氏)	近 代	館 蔵
33	ワインラベル		
	・「HOKEN BUDOSHU」(一式, 大阪府販売購買組合連合会)	近 代	館 蔵
	・「特別吟醸 純国産葡萄酒〈まる〉とよ」(一式, 谷口豊松氏)	近 代	館 蔵
	・「〈まる〉とよ 生葡萄酒の特長」(一式, 谷口豊松氏)	近 代	館 蔵
	・「河内名醸〈まる〉とよ grapewine」(一式, 谷口豊松氏)	近 代	館 蔵
	・「純良生葡萄酒 滋養補血 PortWine」(一式, 奥野寛治氏)	近 代	個人蔵
34	五玉そろばん(売上げの計算に用いる)	近 代	館 蔵
35	書籍(高井豊幸さん 旧蔵図書)		
	・川上善兵衛『実験葡萄全書 栽培法・醸造法』(西ヶ原刊行会)	昭和7・8(1932・33)年	個人蔵
	・川上善兵衛『葡萄提要』(実業之日本社)	明治41(1908)年	館 蔵
	・小田鬼八『果樹栽培新書 前編』(日本種苗出版部)	明治44(1911)年	館 蔵
	・太田敏輝『葡萄栽培法』(朝倉書店)	昭和27(1954)年	館 蔵
	・福羽逸人『果樹蔬菜高等栽培論』(博文館)	明治41(1908)年	館 蔵
	・岡山県果物同業組合果物月報部編『集成果樹園芸の研究』(養賢堂)	昭和17(1942)年	館 蔵
	・小田鬼八『実験輪裁式 蔬菜高速度栽培法』(賢文館)	昭和11(1936)年	館 蔵
	・浅野定次・中村清『冷凍法と其応用』(大日本工業学会)	昭和3(1928)年	館 蔵
	・石井勇義『園芸の科学 第二篇 温室園芸の知識』(新光社)	大正14(1925)年	館 蔵
36	松本翠雪 筆、本居長世 短歌の短冊	現 代	個人蔵
37	高井田地区 出荷組員名簿	昭和時代(戦後)	館 蔵
38	観光ぶどう狩りの写真(2点)	昭和時代(戦後)	個人蔵
39	たがやす道具		
	・尾張鍬(風呂鍬)	明治時代ころ	個人蔵
	・鉋鍬(かんなぐわ, 2点, 鍬先の厚いタイプの鍬)	近 代	個人蔵
	・平鍬(2点)	近 代	個人蔵
	・三角鉋鍬(さんかくばちぐわ)	近 代	個人蔵
	・熊手	近 代	個人蔵
	・地ならし(レーキ, 2点, うち1点は先の部分のみ)	明治~大正時代ころ	個人蔵
	・鋤(すき)	近 代	館 蔵
	・しよべる(スコップ, 2点)	近 代	個人蔵
	・鋤簾(じょれん, 2点, 土を寄せる道具, 施肥に用いる)	近 代	個人蔵
	・備中鍬(施肥に用いる)	近 代	個人蔵
	・細唐鍬(ほそとんが, 2点)	近 代	個人蔵
40	雑草を取る道具		
	・まんのん鍬(萬能鍬, 2点)	近 代	個人蔵
	・くさけずりぐわ(草削り鍬, 半月透かし, 2点)	近 代	個人蔵
	・手鉋(てばち)	近 代	個人蔵
	・草寄せ	近 代	個人蔵
	・薄鎌(うすがま, 3点, 藪や小木の草刈りに用いる)	近 代	個人蔵
41	農薬を散布する道具		
	・硫黄入りびん	近 代	館 蔵
	・柄杓(ひしゃく)	近 代	個人蔵
	・薬掛け用長柄杓	近 代	個人蔵
	・漏斗(ろうと, 2点)	近 代	個人蔵
	・薬掛け用背負子(しよいこ)	近 代	館 蔵
	・ふんご(薬掛け用ポンプ)	昭和時代(戦後)	館 蔵
	・薬掛け用竿	昭和時代(戦後)	個人蔵
・噴霧器の先端部分(2点)	昭和時代(戦後)	個人蔵	
	・薬掛け用パイプおよびその部材(5点)	昭和時代(戦後)	個人蔵
42	樹の手入れをする道具		
	・皮削り(冬季に使用)	近 代	個人蔵
	・鋸(のこぎり)	近 代	個人蔵

42	・蔓切り用剪定鋏 (3点, うち1点は革袋, 1点は布袋入り)	近 代	個人蔵
	・如雨露 (じょうろ, プリキ製)	近 代	個人蔵
	・袋掛け用の袋 (一式)	現 代	個人蔵
	・針金 (一式, 整えた枝を棚にしばるときに用いる)	現 代	個人蔵
	・わら (一式, 整えた枝を棚にしばるときに用いる)	現 代	個人蔵
	・麦わら帽子 (2点)	現 代	個人蔵
	・作業用前掛け	現 代	個人蔵
43	山を切りひらく道具		
	・さぎのはし (鷲の嘴, 堅い岩盤を掘削するときに用いる)	近 代	個人蔵
	・とんが (唐鍬, 2点, 地面を掘削するときに用いる)	近 代	個人蔵
	・鑿 (のみ, 6点, 石を割るときに用いる)	近 代	個人蔵
	・矢 (4点, 石を割るときに用いる)	近 代	個人蔵
	・大ハンマー (金槌, 2点, うち1点は頭の部分のみ)	昭和時代 (戦後)	個人蔵
	・小ハンマー (金槌)	昭和時代 (戦後)	個人蔵
	・金槌子 (かなてこ, 2点, 石を掘り起こすときに用いる)	近 代	個人蔵
	・厚鎌 (あつがま, 2点, 藪や小木の草刈りに用いる)	近 代	個人蔵
	・中鎌 (ちゅうかま, 2点, 藪や小木の草刈りに用いる)	近 代	個人蔵
	・鉈 (なた, 2点, 樹木の枝払いなどに用いる)	近 代	個人蔵
	・鋸 (のこぎり, 3点, 樹木の伐採に用いる)	近 代	個人蔵
	・鉋 (まさかり, 3点, 樹木の伐採に用いる)	近 代	個人蔵
	・斧 (よき, 割り木の製作に用いる)	近 代	個人蔵
・木槌 (杭や柵を打つときに用いる)	近 代	個人蔵	
・掛矢 (かけや, 杭や柵を打つときに用いる)	近 代	個人蔵	
44	棚づくりの道具		
	・針金 (太・細 2本, ぶどう棚として用いる)	近 代	個人蔵
	・ジャッキ (5点, 針金を締めるときに用いる)	近 代	個人蔵・館蔵
	・ペンチ (2点, 針金をねじるときに用いる)	近 代	個人蔵
	・針金切り	近 代	個人蔵
	・錨 (いかり, ものをひっかけるときなどに用いる)	近 代	個人蔵
	・滑車 (棚の針金を張るときに用いる)	近 代	個人蔵
・角 (かく, 2点, ぶどう棚の脚)	近 代	個人蔵	
45	道具を修繕する道具		
	・金床 (かなどこ)	近 代	個人蔵
	・金槌 (ハンマー, 2点)	近 代	個人蔵
	・砥石 (2点, 刃を研ぐときに用いる)	近 代	個人蔵
	・荒鑪 (あらかすり)	近 代	個人蔵
	・中鑪 (なかやすり)	近 代	個人蔵
・仕上げ用鑪 (2点, のこぎりの目立てなどに用いる)	近 代	個人蔵	
46	ぶどう破碎機 (簡易用)	近 代	館 蔵
47	桶	近 代	館 蔵
48	ぶどう酒用土瓶	近 代	個人蔵
49	ぶどう酒用土瓶	近 代	個人蔵
50	台秤 (かんかん)	近 代	館 蔵
51	ぶどう酒用漏斗 (じょうご)	近 代	個人蔵
52	ぶどう酒の検査用道具 (10点)	近 代	館 蔵
53	ぶどう酒 (ワイン)		
	・「日の出生葡萄酒」 (上田咄氏 吟醸)	4~50年前ころ	個人蔵
	・「河内ワイン king seLBy」 (カタシモワインフード株式会社製)	4~50年前ころ	個人蔵
	・「91」 (ぶどうを自家発酵させたもの)	現 代	個人蔵
54	おうこ (担い棒, 一光園)	近 代	個人蔵
55	もっこ	近 代	館 蔵
56	おうこ (担い棒)	近 代	個人蔵
57	大八車 (山国ぶどう園)	近 代	館 蔵
58	荒縄	現 代	個人蔵
59	緒 (お, 木綿のロープ)	近 代	個人蔵

60	わら仕事の道具		
	・わら（一束）	現代	館蔵
	・押し切り（わら切り包丁）	現代	個人蔵
	・きぬた	近代	個人蔵

### 第3章 災害

61	亀の瀬地すべり 見学記念絵はがき（附 袋，8点）	昭和7（1932）年	個人蔵・館蔵
62	『大阪朝日新聞』号外（亀の瀬地すべりを速報）	昭和7（1932）年2月21日	
63	『科学画報』18-4（亀の瀬地すべりを取り上げる）	昭和7（1932）年4月1日	個人蔵
64	旧関西鉄道 亀の瀬トンネルのれんが（2点）	近代	館蔵
65	室戸台風直後の堅下小学校周辺の写真（2点）	昭和9（1934）年	堅下小学校 所蔵
66	〔参考〕堅下小学校 写真・昭和30（1955）年度 卒業アルバム	昭和時代（戦後）	個人蔵
67	室戸台風の被害を伝える絵はがき（4点）	昭和9（1934）年	個人蔵
68	大阪宮林局編『昭和9年9月台風被害報告書』	昭和11（1936）年	個人蔵
69	『大阪朝日新聞』（平野 大池決壊を報道）	昭和10（1935）年9月3日	
70	『建築と社会』18-12（平野 大池決壊を取り上げる）	昭和10（1935）年12月1日	個人蔵
71	中央气象台編『河内大和強震報告』	昭和11（1936）年	

### 第4章 交通

72	『大軌カレンダー』新線開通記念号	昭和2（1927）年	個人蔵
73	「大鉄電車 沿線案内図」（高津家文書276）	大正時代～昭和初期	個人蔵
74	「大鉄電車 葡萄狩」（大阪鉄道パンフレット）	昭和初期	個人蔵
75	「国分ブドー狩」の広告（一式，谷豊農園）	昭和初期	館蔵
76	『大阪朝日新聞』付録「郊外電車線路明細図」	大正14（1925）年	個人蔵
77	『大阪朝日新聞』（観光ぶどう狩りの広告を掲載）	昭和10（1935）年9月14日	
78	聖地巡拝 パンフレット		
	・敬神教育会 編『参宮読本』（附 しおり，正月の列車増発をPR）	昭和13（1938）年	個人蔵
	・『紀元二千六百年 伊勢神宮・橿原神宮・桃山御陵 巡拝案内』	昭和14（1939）年	個人蔵
	・『観光の奈良』（大軌・参急・関急による「三聖地」の広告あり）	昭和13（1938）年	個人蔵
79	堅下郵便局 看板	昭和時代（戦前？）	個人蔵
80	石油店（ガソリンスタンド）の看板（3点，岡田伴造（蔵）商店）	昭和初期	館蔵
81	関西鉄道のレール	明治30（1897）年	館蔵
82	飛行機の部品（コンロッド）	昭和時代（戦中）	個人蔵

### 第5章 大阪万博まで

83	国防婦人会 たすき	昭和時代（戦前～戦中）	館蔵
84	橿原神宮 拡張工事に勤労奉仕する柏原の国防婦人会 会員の写真	昭和14（1939）年ころ	
85	青年団雄弁大会の資料		
	・第1回 全河内青年優勝雄弁大会 プログラム	昭和12（1937）年4月4日	個人蔵
	・中・南河内青年連合雄弁大会 プログラム	昭和12（1937）年4月10日	個人蔵
	・雄弁大会 寺西昌一氏 原稿「犠牲的精神を自覚せよ」	昭和12（1937）年4月10日	個人蔵
86	ヒトラー・ユーゲント来訪のときの写真（2点）	昭和13（1938）年	個人蔵
87	出征見送りの経費にかんする名簿（高津家文書17-1）	昭和20（1945）年	個人蔵
88	日の丸寄せ書き	昭和時代（戦中）	館蔵
89	高田季久さんの資料		
	・アルバム	昭和時代（戦後）	個人蔵
	・論文（一式）	昭和時代（戦後）	個人蔵
	・海外技術協力事業団編『セイロン医療協力実施調査団 調査報告書』	昭和44（1969）年	個人蔵
90	助産師の道具		
	・赤ちゃんを乗せる台	昭和時代	館蔵
	・トラウヘ聴診器	昭和時代	館蔵
	・へその緒を切るはさみ	昭和時代	館蔵
	・骨盤測定器	昭和時代	館蔵
	・妊娠暦速算器	昭和時代	館蔵

91	平野地区で使用されていた索道の鎖・自在 (6点)	昭和時代 (戦後)	個人蔵
92	ぶどう・ぶどう酒 関連資料		
	・ 堅下農業協同組合研究部編『堅農』創刊号 (2点)	昭和23 (1948) 年	館 蔵
	・ 大阪府葡萄振興会 編『全国葡萄研究大会記念出版 大阪の葡萄』	昭和29 (1954) 年	個人蔵
	・ 『第11回 全国ぶどう研究大会資料』	昭和39 (1964) 年	個人蔵
93	・ 八尾税務署編『果実 (ぶどう) 酒製造 菜』	昭和36 (1961) 年	館 蔵
	大阪万博の資料 (高岡コレクション)		
	・ 日本交通公社 万国博記念乗車券・万国博記念回遊券	昭和45 (1970) 年	個人蔵
	・ 日本万国博覧会 公式ガイド (3点)	昭和45 (1970) 年	個人蔵
	・ 日本万国博覧会 公式ガイド (英語版)	昭和45 (1970) 年	個人蔵
	・ 大阪万博 チケット (附 袋, 大人 2枚・青年 1枚・小人 2枚)	昭和45 (1970) 年	個人蔵
	・ 大阪万博 遊具のチケット (アストロジェット・回転ジャングルマウス, 5枚)	昭和45 (1970) 年	個人蔵
	・ 「親切な案内で万国博を成功させよう」	昭和45 (1970) 年	個人蔵
	・ 太陽の塔型 貯金箱 (太陽銀行)	昭和45 (1970) 年	個人蔵
	・ 大阪万博 パビリオンパンフレット・絵はがき 日本館・アメリカ館 (4点)・ソ連館 (2点)・ベルリン館・ ドイツ館・ビルマ館・オーストラリア館・キューバ館・チリ館・ アルジェリア館・中華人民共和国展覧会・ 電力館 (2点)・三菱未来館・サンヨー館	昭和45 (1970) 年	個人蔵
・ 大阪万博 松下館 タイムカプセルの模型 (2点)	昭和45 (1970) 年	個人蔵	
・ 『日本万国博覧会公式記録写真集』	昭和46 (1971) 年	個人蔵	
・ サンケイ新聞社出版局編『これが万国博だ その歴史と会場案内』	昭和45 (1970) 年	個人蔵	
94	小説『みかへのり』 (2点, それぞれ228版・229版)	昭和17 (1942) 年	個人蔵
95	『朝日新聞』 (大阪万博で「電送」された新聞記事, 2点)	昭和45 (1970) 年9月4日・13日	個人蔵
96	『アサヒグラフ』増刊号 (大阪万博を取り上げる)	昭和45 (1970) 年4月1日	個人蔵
97	『朝日新聞』号外 (昭和天皇 崩御を速報)	昭和64 (1989) 年1月7日	個人蔵
98	公衆衛生を呼びかける看板	昭和45 (1970) 年ころ	館 蔵
99	魚取り用網 (大和川で使用)	近 代	館 蔵
100	〔参考〕大阪・関西万博の資料 (4点)	令和7 (2025) 年	館 蔵

### 第6章 生活再現展示 冬の夜

101	祝い膳 (大・小, 一式)	近 代	館 蔵
102	客用 火鉢 (2点)	近 代	個人蔵
103	客用 煙草盆 (2点)	近 代	個人蔵・館蔵
104	布団太鼓の模型	現 代	館 蔵
105	河内音頭のレコード (3点)	昭和時代 (戦後)	個人蔵
106	蓄音機	近 代	館 蔵
107	堅下小学校のいす	近 代	館 蔵
108	習字の教科書	近 代	館 蔵
109	氷冷蔵庫	近 代	館 蔵
110	ガラス容器 (柏原の乾物屋で使用)	近 代	館 蔵
111	炊飯器	昭和時代 (戦後)	館 蔵
112	白黒テレビ (シャープ製)	昭和時代 (戦後)	館 蔵
113	農事有線放送用 電話機 (堅下・柏原・国分の契約者間で有効)	昭和時代 (戦後)	個人蔵
114	ちゃぶ台	近 代	館 蔵
115	大皿・椀・急須・湯呑み	近 代	館 蔵
116	火鉢	近 代	館 蔵
117	針箱	近 代	館 蔵
118	電気アイロン (松下電器産業製)	昭和時代 (戦後)	館 蔵
119	『少年ジャンプ』1-1・12-39 (集英社)	昭和43 (1968) 年8月1日 昭和54 (1979) 年9月17日	個人蔵
120	絵はがき (3点)	昭和時代 (戦後)	館 蔵
121	殺虫剤噴霧器 (フマキラー)	近 代	館 蔵
122	置き薬の箱	近 代	個人蔵

主要参考文献・展示

<昭和史>

- ・有馬学『日本の歴史23 帝国の昭和』（講談社学術文庫 2010、初出 2002）
- ・井上寿一『戦前昭和の社会 1926-1945』（講談社現代新書、2011）
- ・大門正克『全集日本の歴史 15巻 戦争と戦後を生きる』（小学館、2009）
- ・坂本慎一『ラジオの戦争責任』（法蔵館文庫、2022、初出 2008）
- ・サンケイ新聞社出版局『これが万国博だ その歴史と会場案内』（1969）
- ・田中友幸 監修『東宝特撮映画全史』（東宝出版事業室、1983）
- ・夫馬信一『日本万博全史』（左右社、2025）
- ・安岡健一『戦後史 1945-2025 敗戦からコロナ後まで』（中公新書、2025）

<地域史>

- ・『堅下村誌』（1924, 1929に改訂版発行）、『柏原市史』（1969-75）
- ・大西進編『日常と地域の戦争遺跡』（批評社、2022）
- ・田中一廣『堅下村誌・改訂堅下村誌 影印完全復刻にあたって 郷里の歩み抄』（2025）
- ・棚橋利光・榎谷政則編 監修『写真アルバム 八尾・柏原の昭和』（樹林舎、2017）
- ・水田敏彦・鏡味洋史「1936年河内・大和地震の被害に関する文献調査」『日本建築学会技術報告集』28-70（2022）

<ぶどう・ワイン>

- ・大阪府果樹振興会編『大阪のぶどう』（1964）
- ・小田鬼八「大阪府に於ける葡萄栽培と経済的考察 1・2」『農業及園芸』8-1・2（1933）
- ・小田鬼八「大阪府に於ける葡萄栽培の概況」『農業及園芸』13-1（1938）
- ・川上善兵衛『実験葡萄全書 上・中・下』（地球出版、1932・1933）
- ・小寺正史『葡萄栽培の技術と経営』（朝倉書店、1961）
- ・小寺正史『柏原ぶどうの歴史』（1982）
- ・小寺正史『大阪府におけるブドウ栽培の歴史の変遷に関する研究』（1987）
- ・太子町立竹内街道歴史資料館 令和7年度夏季展示「太子町の夏」
- ・高井亀一「柏原ブドウ酒の歴史」『農協かしわら』14-16（1978-79）
- ・竹内祥一郎「大阪府中河内郡堅下村における高級葡萄生産の実現過程」『人文地理』75-1（2023）
- ・当館 図録『柏原ぶどう物語』（2011）

謝 辞

本企画展では、総計 369点におよぶ多数の資料を陳列することができました。開催にあたっては、以下の各機関および個人の方から、「昭和時代」の柏原について重要な証言をお聞かせいただき、また、貴重な資料を寄贈・寄託していただきました。記して厚く御礼申し上げます。（敬称略、順不同）

岡田 征司

奥野 成樹

柏元 功太郎

カタシモワインフード株式会社

佐々木 敦子

高井 利八

高岡 萌

高田 雅子

高津 康文

竹田 ひろみ

田中 一廣

田中 博子

寺西 昌保

西野 キクノ

西野 誠一

前田 求道

安尾 紘一

山口 順司

山崎 清治

山下 隆紀

山本 雅則